

図および表の説明

Figures and Tables

Fig 1 : アンケート用紙 1

Fig. 1: Questionnaire form 1

Fig 2 : アンケート用紙 2

Fig. 2: Questionnaire form 2

Fig 3 : 全施設の介護食調査の集計

Fig. 3: Total of nursing care food surveys at all institutions

Table 1 : 各施設入所者の障害別人数および件数

Table 1: Numbers of residents and cases by degree of disorder at each institution

Table 2 : 介護保険施設における障害の程度による入所者の分布

Table 2: Distribution of residents by degree of disorder at nursing care insurance institutions

Table 3 : 施設による介護食の形態・調査に関する相違

( $\chi$ 二乗検定によって有意差が認められた調査項目)

Table 3: Differences in forms and preparations of nursing care food by institutions

(each survey item shows significant difference by chi-square test)

Table 4 : アンケート集計その他のまとめ

Table 4: Summary of questionnaire totals

Table 5 : 介護食の用語

Table 5: Terminology of nursing care food

Table 6 : 各施設の定義 “介護保険法第 1 条抜粋”

Table 6: Definitions for institutions (from the long-term care insurance law—*Kaigo hoken hou*)

介護食に関するアンケート表

施設名:

貴施設の入所者数: ( )名

2005年 月 日

1. 入所時に摂食障害A～Eの方に対して、どのような方法で対応していますか、下記の選択肢①～④について、それぞれ事例の多い順から番号を付けて下さい。なお、各事例のその他は具体的なものを記入して下さい。

A. 咀嚼障害・軽度の人								
	① 食事形態について	順番	② 成分調整について	順番	③ 風味などの調整について	順番	④ その他	順番
選	1. 柔らかくするため食材や調理を工夫する		10. エネルギーを増やす		16. 味を濃くする		21. 医師の診断を受ける	
	2. きざみ食とする		11. タンパク質を増やす		17. 香りを強くする		22. 食事形態を各職員に相談する	
	3. ミキサー食とする		12. ビタミンを増やす		18. 温めるまたは冷やす			
択	4. とうみを付ける(とうみ増粘材使用を含む)		13. ミネラルを増やす		19. 風味などの調整はしない			
	5. まとまりの良い食材や調理を工夫する		14. 成分の調整はしない		20. その他			
肢	6. 経管流動食を使用する		15. その他					
	7. 介護用加工品(とうみ増粘材以外)を使用する							
	8. 食事形態は変更しない							
	9. その他							
B. 咀嚼障害・重度の人								
	① 食事形態について	順番	② 成分調整について	順番	③ 風味などの調整について	順番	④ その他	順番
選	1. 柔らかくするため食材や調理を工夫する		10. エネルギーを増やす		16. 味を濃くする		21. 医師の診断を受ける	
	2. きざみ食とする		11. タンパク質を増やす		17. 香りを強くする		22. 食事形態を各職員に相談する	
	3. ミキサー食とする		12. ビタミンを増やす		18. 温めるまたは冷やす			
択	4. とうみを付ける(とうみ増粘材使用を含む)		13. ミネラルを増やす		19. 風味などの調整はしない			
	5. まとまりの良い食材や調理を工夫する		14. 成分の調整はしない		20. その他			
肢	6. 経管流動食を使用する		15. その他					
	7. 介護用加工品(とうみ増粘材以外)を使用する							
	8. 食事形態は変更しない							
	9. その他							
C. 嚥下障害・むせる人								
	① 食事形態について	順番	② 成分調整について	順番	③ 風味などの調整について	順番	④ その他	順番
選	1. 柔らかくするため食材や調理を工夫する		10. エネルギーを増やす		16. 味を濃くする		21. 医師の診断を受ける	
	2. きざみ食とする		11. タンパク質を増やす		17. 香りを強くする		22. 食事形態を各職員に相談する	
	3. ミキサー食とする		12. ビタミンを増やす		18. 温めるまたは冷やす			
択	4. とうみを付ける(とうみ増粘材使用を含む)		13. ミネラルを増やす		19. 風味などの調整はしない			
	5. まとまりの良い食材や調理を工夫する		14. 成分の調整はしない		20. その他			
肢	6. 経管流動食を使用する		15. その他					
	7. 介護用加工品(とうみ増粘材以外)を使用する							
	8. 食事形態は変更しない							
	9. その他							
D. 嚥下障害・飲み込み不良の人								
	① 食事形態について	順番	② 成分調整について	順番	③ 風味などの調整について	順番	④ その他	順番
選	1. 柔らかくするため食材や調理を工夫する		10. エネルギーを増やす		16. 味を濃くする		21. 医師の診断を受ける	
	2. きざみ食とする		11. タンパク質を増やす		17. 香りを強くする		22. 食事形態を各職員に相談する	
	3. ミキサー食とする		12. ビタミンを増やす		18. 温めるまたは冷やす			
択	4. とうみを付ける(とうみ増粘材使用を含む)		13. ミネラルを増やす		19. 風味などの調整はしない			
	5. まとまりの良い食材や調理を工夫する		14. 成分の調整はしない		20. その他			
肢	6. 経管流動食を使用する		15. その他					
	7. 介護用加工品(とうみ増粘材以外)を使用する							
	8. 食事形態は変更しない							
	9. その他							
E. 認知障害の人								
	① 食事形態について	順番	② 成分調整について	順番	③ 風味などの調整について	順番	④ その他	順番
選	1. 柔らかくするため食材や調理を工夫する		10. エネルギーを増やす		16. 味を濃くする		21. 医師の診断を受ける	
	2. きざみ食とする		11. タンパク質を増やす		17. 香りを強くする		22. 食事形態を各職員に相談する	
	3. ミキサー食とする		12. ビタミンを増やす		18. 温めるまたは冷やす			
択	4. とうみを付ける(とうみ増粘材使用を含む)		13. ミネラルを増やす		19. 風味などの調整はしない			
	5. まとまりの良い食材や調理を工夫する		14. 成分の調整はしない		20. その他			
肢	6. 経管流動食を使用する		15. その他					
	7. 介護用加工品(とうみ増粘材以外)を使用する							
	8. 食事形態は変更しない							
	9. その他							

Fig. 1 Questionnaire form 1

2. 現在の入所者の摂食状況はそれぞれ何人ですか。

- 
- |               |       |
|---------------|-------|
| A. 咀嚼障害軽度     | ( ) 人 |
| B. 咀嚼障害重度     | ( ) 人 |
| C. 嚥下障害むせる    | ( ) 人 |
| D. 嚥下障害飲み込み不良 | ( ) 人 |
| E. 認知障害       | ( ) 人 |
| F. 障害なし       | ( ) 人 |
| G. その他        | ( ) 人 |
| H. 特に区別をしていない | ( ) 人 |
- 

3. その他、介護食でお困りのことがありましたらご自由に記入して下さい。

---

Fig. 2 Questionnaire form 2

選択肢①～④のそれぞれ事例の多い順に番号をつける。(Fig 1より)

障害ランク		A. 咀嚼障害軽度																					
調査項目		①食事形態									②成分調整					③風味の調整				④他			
選択肢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
集計	1位	29	9	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	0	36	1	1	0	3	34	0	2	15
	2位	6	24	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2
	3位	0	1	3	5	4	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4位	0	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5位	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	該当なし	6	6	37	29	30	40	37	40	38	39	41	41	41	5	40	40	41	38	7	41	34	24
41件	計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	

  

障害ランク		B. 咀嚼障害重度																					
調査項目		①食事形態									②成分調整					③風味の調整				④他			
選択肢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
集計	1位	7	22	9	1	0	1	0	0	2	2	1	0	0	35	0	1	0	4	32	0	4	20
	2位	2	8	16	11	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	4
	3位	2	0	4	9	2	0	7	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4位	0	0	4	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5位	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	該当なし	30	11	8	19	37	39	30	41	37	38	39	41	41	6	41	40	41	36	9	41	31	17
41件	計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	

  

障害ランク		C. 嚥下障害むせる																					
調査項目		①食事形態									②成分調整					③風味の調整				④他			
選択肢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
集計	1位	2	1	10	15	12	0	0	0	3	2	2	0	0	34	0	1	0	4	31	2	5	20
	2位	0	5	7	20	1	0	3	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	8	3
	3位	1	1	10	0	4	0	7	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4位	0	0	5	1	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5位	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	該当なし	38	34	8	5	23	39	26	40	34	39	37	40	41	6	41	40	41	37	10	39	28	18
41件	計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	

  

障害ランク		D. 嚥下障害飲み込み不良																					
調査項目		①食事形態									②成分調整					③風味の調整				④他			
選択肢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
集計	1位	3	2	6	7	1	9	1	0	12	2	3	0	0	31	2	0	0	4	30	2	16	15
	2位	0	1	6	7	1	10	6	1	6	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	7
	3位	0	0	5	1	0	6	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4位	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5位	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	該当なし	38	38	22	25	39	14	26	40	20	36	36	41	40	10	39	41	41	37	11	39	18	19
41件	計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	

  

障害ランク		E. 認知障害																					
調査項目		①食事形態									②成分調整					③風味の調整				④他			
選択肢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
集計	1位	3	2	0	0	0	1	1	31	3	5	1	0	0	33	0	0	0	1	36	2	6	23
	2位	2	1	2	0	2	0	0	0	2	1	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	6	5
	3位	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4位	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5位	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	該当なし	36	37	38	39	39	40	39	10	35	35	38	41	41	7	40	41	41	39	5	38	29	13
41件	計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	

Fig. 3 Total of nursing care food surveys at all institutions

Table 1 Numbers of residents and cases by degree of disorder at each institution

障害別(障害の程度)	総数 (人数)	全体割合 (4399 名)	入所者 (平均±標準偏差)
A. 咀嚼障害軽度	705	16.03	17±19.18
B. 咀嚼障害重度	496	11.28	12±11.61
C. 嚥下障害(むせる)	414	9.41	10±8.88
D. 嚥下障害(飲み込み不良)	448	10.18	11±18.23
E. 認知障害	1401	31.85	37±28.74
F. 障害なし	761	17.30	19±20.26
G. その他	174	3.96	4±9.06
H. 特に区別をしていない	9 件		

Table 2 Distribution of residents by degree of disorder at nursing care insurance institutions

施設の種類	対象者	障害の程度				
		咀嚼障害	嚥下障害	認知障害	障害なし	その他
老人福祉施設	1724	500	280	637	260	47
	100%	29.00%	16.24%	36.95% *	15.08%	2.73%
老人保健施設	1733	483	264	531	385	70
	100%	27.87%	15.23%	30.64% *	22.22%	4.04%
療養型医療施設	942	218	318	233	116	57
	100%	23.14%	33.76% *	24.73%	12.31%	6.05%

\* :  $P < 0.05$

Table 3 Differences in forms and preparations of nursing care food by institutions  
(each survey item shows significant difference by chi-square test)

A. 咀嚼障害軽度

①食事形態について5.まほとまりの良い食材や調理を工夫する

	療養型	福祉	保健	合計
いいえ	8	8	14	30
	88.9%	50.0%	87.5%	
はい	1	8	2	11
	11.1%	50.0%	12.5%	
合計	9	16	16	41

$\chi^2 : P < 0.05$

B. 咀嚼障害重度

⑭成分の調整はしない

	療養型	福祉	保健	合計
いいえ	1	5	0	6
	11.1%	31.3%	0%	
はい	8	11	16	35
	88.9%	68.8%	100%	
合計	9	16	16	41

$\chi^2 : P < 0.05$

⑲風味などの調整はしない

	療養型	福祉	保健	合計
いいえ	2	7	0	9
	22.2%	43.8%	0%	
はい	7	9	16	32
	77.8%	56.3%	100%	
合計	9	16	16	41

$\chi^2 : P < 0.05$

C. 嚥下障害むせる

⑪タンパク質を増やす

	療養型	福祉	保健	合計
いいえ	9	12	16	37
	100%	75.0%	100%	
はい	0	4	0	4
	0%	25.0%	0%	
合計	9	16	16	41

$\chi^2 : P < 0.05$

⑭成分の調整はしない

	療養型	福祉	保健	合計
いいえ	0	6	0	6
	0%	37.5%	0%	
はい	9	10	16	35
	100%	62.5%	100%	
合計	9	16	16	41

$\chi^2 : P < 0.05$

Table 4 Summary of questionnaire totals

	①食事形態	②成分調整	③風味などの調整	④その他
A. 咀嚼障害軽度	1. ムース食 2. ソフト食	1. 個人の状況により判断	1. うす味 2. でき上がり品にアツをかける	
B. 咀嚼障害重度	1. ムース食 (2件) 2. セリー状、ムース状のものを組み合わせる	1. ムース食者のみたんばく質を調整 2. 個人の状況により判断	1. うす味 2. でき上がり品にアツをかける 3. 甘味を強くするときもある	
C. 嚥下障害むせる	1. セリー対応 (3件) 2. ムース食 3. セリー状、ムース状のものを組み合わせる 4. セリーで固める	1. ムース食者のみたんばく質を調整 2. 量を少なくして栄養補助食品を利用する 3. 個人の状況により判断	1. 酢、香辛料を使わない	
D. 嚥下障害飲み込む不良	1. セリー食 (14件) 2. ムース食 (2件) 3. セリー食として濃厚な流動食併用 (2件) 4. 介護食 (セリー、ムースなど) 5. 食事が少ない場合、調整を検討している	1. 栄養ドリンクなどをおやつとして出す 2. 経口、経管併用の場合は医師より成分内容の指示あり 3. 栄養補助食品の利用 4. 個人の状況により判断	1. うす味 2. 好みの味に変えてみる 3. 家庭での本人の好みを参考にする (アールミホイルなど) 5. 個人に合わせる	
E. 認知障害	1. ムース食 2. 果物の皮などを取り除く 3. その人の咀嚼、嚥下能力により対応 4. 食器の変更	1. 多動の人のみエネルギー、たんばく質を増やすで対応 2. 多動の方で栄養成分不足の方はたんばく質、ビタミンを増やすで対応 3. 徘徊ありの場合はエネルギー、たんばく質を上げる 4. 多動の人のみ時々エネルギーを増やすで対応 5. 多動で空腹感の強い人はエネルギーを増やすで対応 6. 徘徊の顕著な方には栄養補助飲料をプラス 7. 活動量の多い人は体重をみて、エネルギーを増やす 8. 食事摂取が少ない人は補助飲料をつける 9. 個人の状況により判断	1. うす味 2. 好みの味に変えてみる 3. 家庭での本人の好みを参考にする (アールミホイルなど) 5. 個人に合わせる	1. 徘徊がひどく体重減少、 空腹感を訴える利用者の場合は医師に相談

※1. ミキサー食をペースト食として回答する施設あり、2. きざみ食を粗きざみ、極きざみとして回答する施設あり



Table 5 Terminology of nursing care food

一般用語	市販の介護用食品用語	病院・施設の用語
①ムース食	①から⑦以外の用語	①から⑫以外の用語
②ソフト食	⑧軟らか	⑬粥食
③ゼリー食	⑨ブレンダー	⑭軟菜食
④きざみ食	⑩うらごし	
⑤ミキサー食	⑪カット食	
⑥ペースト食	⑫嚥下食	
⑦栄養プリン		

Table 6 Definition of institutions

(from the long-term care insurance law – *Kaigo hoken how*)

- 
- 
- 介護老人福祉施設 : 入浴, 排せつ, 食事等の介護, 相談及び援助, その他の日常生活上の世話, 機能訓練, 健康管理及び療養上の世話を行うことにより, 自立した日常生活を営むことができるようにすることを旨とするものでなければならない。
- 介護老人保健施設 : 看護, 医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことにより, 居宅における生活への復帰を旨とするものでなければならない。
- 介護療養型医療施設 : 長期にわたる療養を必要とする要介護者に対して, 療養上の管理, 看護, 医学的管理の下における介護その他世話及び機能訓練その他必要な医療を行うことにより, 自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならない。
-